

2025年5月1日

報道関係各位

有限会社 なにわ旅館

松江しんじ湖温泉 なにわ一水

«日本初» Blue Badge Access Awards 24/2025

Best International Venue

(最優秀国際賞) 受賞のお知らせ

～なにわ一水が世界に認められたアクセシビリティ～

有限会社 なにわ旅館（島根県松江市末次本町 21、代表取締役社長：勝谷 有史）が経営する松江しんじ湖温泉 なにわ一水（島根県松江市千鳥町 63）は、英国の Blue Badge Access Awards 24/2025において「Best International Venue（最優秀国際賞）」を受賞いたしました。

本アワードにおいて日本では初めての受賞となり、また東南アジア全体でも単独施設としては初めての快挙です。（全部門で世界各国から 71 件のノミネートがありました。）

受賞式は、2025年5月1日（英国時間）ロンドン市内にて開催されました。会場には受賞者のほか、多くの政府機関や報道機関が出席し一部はオンラインで視聴しました。

主催者である Fiona Jarvis 氏は、この賞を通じて「インクルーシブな取り組みは社会的に正しいだけでなく、観光や経済の成長にも大きく貢献する」という考え方を伝えたいと述べています。特に「障がいのある方々の消費行動は、観光産業にとって大きな可能性を持つ」とされており、当館の取り組みもまさにその理念に重なり、評価していただけたのではないかと感じております。



【当館の最優秀国際賞部門受賞について】

Blue Badge Access Awards では、全 11 部門が設けられており、「ベストバー&ホテル賞」「最優秀国際賞 (Best International Venue)」「ベスト LGBTQ+ 賞」などがあります。審査は 9 名の専門審査員によって行われ、会場のアクセシビリティ、スタイル、設備のほか、運営者や関係者による「思いやり」の姿勢も審査の対象となります。日本ではなじみのないアワードですが、アクセシビリティと美しいデザインを両立した施設を称えるヨーロッパでは、権威と影響力のある国際賞です。

この賞の審査は、アクセシブル・ジャパンのジョシュ・グリズデール氏とフィオナ・ジャービス氏が担当しました。アクセス (温泉への) について浴室がバリアフリー化されている点が非常に素晴らしいとの評価をいただきました。

【Blue Badge Access Awards とは?】

(出典: The Blue Badge Access Awards 2024/25 公式サイト)

「Blue Badge Access Awards」は 2016 年、英國貴族院にて創設され、以来、世界中のホテルやレストラン、公共施設におけるアクセシビリティの優れた取り組みを称え・表彰してきました。

審査では、施設の「スタイル」「思慮深いデザイン」「革新性」「自由な発想」によって実現される、卓越したアクセシビリティを実現しているかが評価されます。

このアワードの目的は、世界中の宿泊・観光業界の関係者、建築家、デザイナーに対し、障がいのある方々の現在および将来のニーズにどう応えていくかを考えるきっかけとなることを目指しています。

